協力隊経験者が相談に対応

地域おこし協力隊サポートデスク

専門相談員

愛媛県
鍋島　悠弥

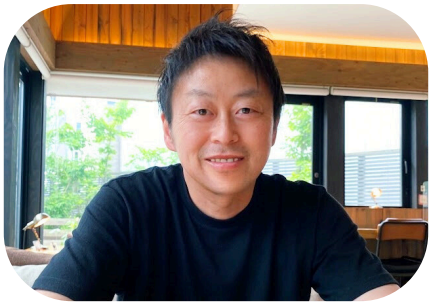
青森県
野口　拓郎

佐賀県
門脇　恵

島根県
三瓶　裕美

鹿児島県
吉村　佑太

福島県
長谷川　祥子



北海道
橋本　直樹

新潟県
小山　友誉

総務省
地域おこし協力隊サポートデスク

電話番号
協力隊員、希望者
都道府県ネットワーク
地方公共団体
03-6225-2318
03-6225-2319

営業時間
平日　11:00 - 18:00

休業日
土日祝、年末年始
（12/29から翌年の1/3まで）

専門相談員による対応
水　12:45-18:00
木　12:00-18:00
金　12:00-18:00

専門相談員プロフィール

鍋島 悠弥

一般社団法人えひめ暮らしネットワーク 副代表
総務省 地域おこし協力隊アドバイザー／地域力創造アドバイザー

2012年から愛媛県今治市上浦町（大三島）の隊員として活動。任期終了後活動地域に定住し、
地域づくり支援・地域おこし協力隊制度支援・移住支援・集落自治組織の役職・農業・簡易宿所の経営等、
多様な生業を持ちながら暮らしをおくる。

野口 拓郎

国立大学法人弘前大学非常勤講師／北海道地域おこし協力隊アドバイザー／弘前圏域移住交流専門員
総務省 地域おこし協力隊アドバイザー

2011年から広島県三次市地域おこし協力隊として活動。住民自治組織を拠点に「地域の若者の組織化」などを担う。任期後は、島根県中山間地域研究センター勤務を経て、国立大学法人弘前大学の特任助教として2019年まで活動。現在は、弘前圏域８市町村の人口減少対策業務の受託や社会教育活動を展開。

門脇　恵

（一社）佐賀県地域おこし協力隊ネットワーク代表理事／林業女子会@さが会長
総務省 地域おこし協力隊アドバイザー

2014年から佐賀県佐賀市富士町の地域おこし協力隊として活動。林業振興をテーマに、これから林業を
志す方向けの林業体験合宿の企画運営や、女性目線で山を楽しむ「林業女子会@さが」を立ち上げ。
現在は、現役隊員・経験者の活動・定着支援や、受入自治体に対する導入及び伴走支援等に取り組む。

三瓶 裕美

（一社）しまね協力隊ネットワーク 代表理事／つちのと舎 代表
総務省 地域おこし協力隊アドバイザー／地域力創造アドバイザー

2011年から島根県雲南市地域おこし協力隊として活動。地域自主組織の活動に携わる。
任期満了後は同市内の農地付き空家を購入して定住。「つちのと舎」を開業し、自然農の田畑や民泊、
カフェ、サロンを営みつつ、体づくりと地域づくりの仕事を組み合わせ、多業で暮らす。

吉村 佑太

合同会社美山商店代表／地域おこし協力隊サポーターズ鹿児島代表 他
総務省 地域おこし協力隊アドバイザー／地域力創造アドバイザー

2016年から鹿児島県日置市地域おこし協力隊として活動。
任期中はイベント企画運営・空き地空き家活用・観光・情報発信に取り組み、地域商社「美山商店」を創業。
任期後、豆乳焼きドーナツとコーヒーの店「種（たね）」を夫婦で開業。現在も地域活動を継続しながら、
協力隊制度に関わる人材（隊員・職員・受入団体）や、地域で挑戦する人材の支援活動に取り組む。

長谷川 祥子

（一社）TORCH代表理事／総務省 地域おこし協力隊アドバイザー

2017年から福島県会津美里町の地域おこし協力隊として活動。移住定住コンシェルジュとして移住相談対応、
ツアーやイベント企画、空き家バンクの運営と空き家に関する相談対応に携わる。
2020年(一社)TORCHを設立。現在、町から移住定住支援事業を受託し引き続き当該業務にあたるほか、
町の集落支援員や住民と共に持続可能な地域づくりに向けて様々な活動に取り組んでいる。

橋本 直樹

NPO法人 ユニライズ 代表／北海道地域おこし協力隊アドバイザー
総務省 地域おこし協力隊アドバイザー

2014年から北海道由仁町地域おこし協力隊として活動。主に移住促進や観光資源の洗い出し、人材育成の取組を行った。任期中の2016年にNPO法人ユニライズを設立し、翌年、由仁町移住交流支援センターを開設。
相談対応のほか、不動産取引の視点で空き家バンクを運用し、店舗等での空き家活用も支援している。
サイクリングイベントの実施や観光パンフレットの製作を担うなど観光推進にも力を入れている。

小山 友誉

（一社）里山プロジェクト 代表／（一社）十日町アウトドア体験センター代表
総務省 地域力創造アドバイザー

2010年から新潟県十日町市で地域おこし協力隊として活動。３メートルを超える積雪の中での新聞配達から、
新たな地域おこし協力隊サポート、無農薬無化学肥料での米、野菜の栽培、
十日町の大自然を使ったアウトドアガイドに、「やぶこざきキャンプ場」も運営。